

平成 30 年度 第 7 回 理事会議事録

日時：平成 30 年 10 月 23 日（火）19：45～21：00

場所：県士会事務所

出席：(理事) 小林伸、磯野、高村、三科、北山、名取、
古屋、菊池、鈴木、大西、有泉、小林司、
井村

(部長) 小林泰、入倉

(幹事) 谷村、齋藤

書記：秋山

会員管理情報

慶事 1 件 弔事 0 件 施設数 133 施設

会員数 898 名 (施設 839 名 自宅 59 名)

I. 審議事項 (全 2 題)

1. 認知症キャラバン・メイト取得について (小林司)

認知症対策委員会では、活動をしていく中で資格が必要であると思われる。そこでキャラバン・メイトの資格取得をしたいと考えているがキャラバン・メイトの資格が必要か意見をいただきたい。また、その資格が必要であるとされた際に、キャラバン・メイト養成講座の申し込み用紙の記載する申し込み名は「山梨県理学療法士会」の記載でよいか確認をお願いしたい。

→キャラバン・メイトの資格は必要である。申し込みは団体名で申し込みをする。また、講座の参加については、委員長だけではなく委員にも参加してもらいたい。

2. 自治体からの講演依頼について (磯野)

包括支援センターから報償費は払えないが転倒予防の講師の依頼があった。

住民の中で転倒予防や介護予防は重要と意識づけがされてきている。講演を行い、転倒予防や介護予防の普及啓発を行う必要があると考える。また、このことで山梨県理学療法士会の啓発にもつながると考える。

→委託事業部で受けて人選してもらい、講師派遣の規定で支払うか検討する。また講師は依頼があった地域の病院から派遣することが望ましい。

II. 報告事項 (全 15 題)

(1) 各委員会の報告事項

1. 災害対策委員会：県福祉保健部に山梨県大規模災害時医療救護マニュアルに JRAT の位置づけをお願いした。(小林伸)

2. 地域支援事業等推進委員会：地域ケア会議推進メンバー養成研修の中で大分県視察の報告を行っていく。(小林司)

3. 特別支援教育委員会：11 月 17 日に研修会を実施予定。(有泉)

4. がんリハ対策推進委員会：県健康増進課から委託された「がんリハビリテーションについての実態調査」のアンケートを取りまとめ、県へ提出した。(磯野)

5. やまなし地域リハ・ケアを考える会：研修会を開催し 70 名程の参加者があった。(小林伸)

6. オリ・パラスポーツ委員会：「障害者スポーツについてのアンケート」を集計したので報告する。概要：県内において障害スポーツにかかわる機会が極めて少ない。一方で障害者スポーツへの興味がある者、関わりを希望するものが者は半数以上であった。したがって、障害者スポーツに関する専門的教育と活動の機会を造ることが必要かと思われる。(有泉)

(2) 事業担当理事 (三科)

介護予防リハビリテーション促進部会に出席した。

(3) 学術研修部 (名取)

・平成 30 年 10 月 14 日 (日) に第 3 回学術研修会を開催し、参加者は 113 名であった。

・平成 31 年 2 月 17 日 (日) に第 4 回学術研修会を開催予定である。

(4) 社会局 (古屋)

・いきいき山梨ねんりんピックへの出展

・ダイハツ工業株式会社との地域密着プロジェクト「健康安全運講座」を行った。

IV. 事務管理局からの連絡事項 (有泉)

・後援依頼は 3 件あり、3 件とも承諾した。

・自民党の要望書について：例年の内容で要望書を提出した。

・全国士会事務局長会議：議事録をメールで送付している。確認をお願いしたい。

・名称変更に伴う組織図の変更について：「関ブロ女性の会」を改め「働きやすい環境創り検討委員会」に名称を変更した。

・士会の HP について：研修会が研修会案内のみに掲載されていることがある。研修会カレンダーにも掲載するようにしていただきたい。

・来年度の予算編成について：予算に関しては、平成 31 年 1 月中の提出をお願いする。

6. その他

(1) 理学療法連盟 (小林泰)

・応援個別カードの協力をお願いしたい。

・回収について理事については、次回の理事会で回収します。

IV. 次回の理事会日程について

日時 平成 30 年 11 月 27 日 (火) 19：00～

場所 県士会事務所

連絡 11 月 23 日 (金) までに審議事項および資料を事務管理局 (有泉) へ提出する。
議題がない場合でも事務管理局へ連絡する。